



三木市記者発表資料（令和8年7月29日発表）			
担当部課名	担当長	担当係	電話番号
産業振興部 商工振興課	課長 小田康輔 (内線 2230)	かなもの振興係	0794-82-2000 (内線 2232)

タイトル
金物のまちならではの祭典 「三木金物まつり 2026」を開催
本件のポイント
・日本一の歴史を誇る「金物のまち」ならではの伝統と技が光るイベント。 ・ステージを市役所前から三木山総合公園へ移し、イベントの一体感を向上。 ・陸上競技場駐車場（三木山総合公園）を有料化し、運営経費の一部を確保することで、持続的な開催をめざす。
説明文
令和8年6月25日（木）に三木金物まつり実行委員会が開催され、三木金物まつり 2026 については、次のとおり開催することを決定しました。 1 キャッチフレーズ 鉄、躍る。技、極まる。 2 日 時 11月7日（土）、8日（日） 午前9時～午後4時 3 場 所 三木山総合公園、三木市文化会館 など 4 内 容 (1) 産業フェア関係 三木金物展示直売会、日本酒コーナー (2) 展示即売関係 三木金物びっくり市、農産物コーナー、ふれあいバザール など (3) 芸能文化祭関係 芸能フェスティバル、文化連盟作品展、菊花展、堀光美術館特別企画展、金物資料館特別企画展 など (4) 特別企画 金物鷲展示、金物供養祭、ステージイベント、ホースランドパーク 引馬試乗会、馬車試乗会 など 5 主 催 者 三木金物まつり実行委員会 6 昨年度からの主な変更点 ・ 陸上競技場駐車場（三木山総合公園）を有料化※ ※陸上競技場駐車場のみ有料（1日1,000円・再入場可）。その他の駐車場は無料です。降雨等により駐車場として使用できない場合があります。満車の場合は駐車できない場合があります。 ・ ステージイベントの実施場所を市役所前からメイン会場へ移動 ・ 三木工業協同組合が主体となって、使えなくなった刃物を感謝の意を込めて供養する「金物供養祭」を実施 ・ ACN チャンピオンシップゴルフトーナメントとの連携により、巡回バスの運行ルートにトーナメント会場である三木ゴルフ倶楽部を追加

7 ホームページ

<https://www.city.miki.lg.jp/soshiki/31/2935.html>



本案件は次の SDGs 目標に関連します。

8 働きがいも
経済成長も



9 産業と技術革新の
基盤をつくろう

